

勝幡駅西の踏切

23年度に歩道設置



勝幡駅西の踏切

質問

勝幡駅前広場整備について、用地の取得は97%の進捗率、事業予算20億円（土地が12億円、工事費が8億円）、平成24

年度、25年度で工事を行う予定で進められているが、まづくり交付金が廃止された場合、どのような対応を考えるか。



加藤 敏彦 議員

市長

合併特例債、いろいろな方法を考えてでも計画どおり進めたい。

質問

勝幡駅西の踏切に歩道をつけてほしいという地元の強い要望で、佐織町時代から早急に改良を行うよう求めてきたが、どうなっているか。

勝幡南地域の浸水問題の解決、歯科医院の前の交差点の改良について検討されているか。

経済建設部長

交差点の改良などについて、公安との打ち合わせを進めたい。排水の問題についても、きちっと実施設計の中で考えていきたい。

建設課長

踏切の件については、名鉄に設計と工事をお願いし、23年度を完成予定にしている。本年度から取りつけ道路の一部に手をつけ、同年度に完了することになっている。

緑苑が廃止なら 学校プール開放を

市長

跡地利用で、市は具体的な提案はまだしていない。今後整備については、検討協議されると思う。

質問

市長は緑苑プールの廃止を表明しているが、清掃工場の解体にあわせて行うのか。

緑苑プールは、子どもたちが無料で利用できる貴重なプールである。かわりに学校プールの無料開放を検討するの

市長

プールの取り壊しについては、平成23年度、組合の方でお願いする。廃止になった折には、一般の方の学校プール開放という考え方は持っていない。金棒プール(佐屋地区)などもあり、利用いただけばと思っている。

質問

塩田センターの跡地利用について、愛西市として既存の桜並木を活用した利用計画の作成を環境事務組合に要望することが必要だ。日本共産党は、予算要望書で、住民が利用・交流できる施設を要望している。市長の考えは。

その他の質問

○まちづくり市民会議の提案について
○生活保護行政の充実について